

国際ロータリー第2500地区第6分區

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY
SERVING
HUMANITY

2016-2017年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進
幹 事 石 川 博 機
メディア委員長 上 野 敏 郎

「活：かつ」

第1528回例会

平成28年7月26日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例 会：毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会 場：ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2016-2017年度 国際ロータリーテーマ
【人類に奉仕するロータリー】
2016-2017年度国際ロータリー会長
ジョンF・ジャーム

ガバナーテーマ
【ロータリーの明日のために、積極的に行動しよう】
国際ロータリー第2500地区 ガバナー
駒形曙美



◎ビジター紹介
◎会 食

鎌田 勉 副会長

会長挨拶

高田 進 会長

- ◎起 立 加藤雄樹 S A A
- ◎友情の握手 加藤雄樹 S A A
- ◎点 鐘 高田 進 会 長
- ◎開 会 宣 言 加藤雄樹 S A A
- ◎ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- ◎ゲスト紹介 高田 進 会 長
- RI第2500地区ガバナー 駒形曙美 様
- RI第2500地区第6分區ガバナー補佐 奥原 宏 様
- RI第2500地区副幹事 主藤雅裕 様
- RI第2500地区副幹事 田尾航太 様
- 第6分區ガバナー補佐セクレタリー 後藤健二 様



本日は駒形ガバナーの公式訪問です。ガバナー他、奥原補佐、副幹事、セクレタリー、市内5クラブ会長、幹事で午後2時過ぎから帯広市長表敬訪問、道新、勝毎への挨拶、その後、ホテルノースランドで、ガバナーと会長、幹事面談し、5時より第3回クラブ協議会、集合写真、そしてこの例会となりました。ガバナーは日程もタイトでお疲れのことと思いますが宜しくお願いします。

マニュアルによると、会長挨拶は、5~6分前後が適当とあります。中身は特に限定されないが、話に困った時は、親睦か奉仕について心掛けてください等いろいろと書かれています。なにを話せば良いのか苦労することが多いようです。何せ1年生なのでしかたない事と思います。

私自身ここに立っていることがまだピンと来ていません。何となく動機もないまま入会し、在籍20年が過ぎ、よく途中でリタイアしなかったものだと思っています。ロータリーは任期1年で、会員39名の約半分が会長経験者です。在籍も長いので順番だと思い会長などという、分際ではありませんが、何とか恐る恐るやってみようかと思っています。

私は昔から、人生20年を4回。生まれ変わるという説をよく意識してきました。20位までは、基礎教育を受ける成長期であり、次の20年は社会の中でいわば修行であり結婚や子供が生まれたり、住宅を持ったり、今後の人生を決める重要な時期であり次の20年は大体40~60歳で一生の中で一番の最盛期にしたい。自分の培った経験を元に目いっぱい頑張って、自己実現をする時です。次の20年は、なった時に判断すればいい。

定年でリタイアもあれば、組織や団体に引き続き関与



することもいいし、とにかく言えることは過去に縛られず、先の事に抑圧されることなく、自由でわがままな生き方でいいという考えです。ただ、人や社会に迷惑をかけず、生き、気持ちが多ければ、経験で得た知識や労働、金銭等でできる範囲で奉仕したらいい、多分それまで周りに迷惑をかけ、さんざんお世話になって80年も生きてきたのだから。これは30年位昔、森つよしという作家で、気に入って今でも時々読み返しています。

ガバナー訪問例会でつたない話になってしまいました。以上で会長挨拶とします。

会務報告

石川 博機 幹事

◎帯広東R C、夜間移動例会開催のご案内

日 時：平成28年8月2日(火)

午後6時30分

場 所：旬創旬家 無双(西2南9)

会 費：3,000円

◎帯広東R C、8月16日(火)は休会と致します。

先週の出席表彰にて漏れがありました。

出席率100%達成斉藤会員、大変失礼いたしました。

ニコニコ献金

親睦活動委員会 金丸 勝 委員

本日ご来訪いただきましたRI第2500地区駒形ガバナーより超高額をいただいております。

先週分となりますが、同じくRI第2500地区第6分区奥原ガバナー補佐からも超高額をいただいております。どうもありがとうございました。

本日のニコニコ献金ですが、高田会長ほかたくさんの方々に献金をしていただいておりますが、時間の兼ね合いでご報告は次週以降とさせていただきます。

プログラム

プログラム委員会 宮前 克則 委員長

【講 話】 RI第2500地区ガバナー 駒形 曙美 様



皆さんお忙しい所お集まりいただきましてありがとうございました。

1905年創立者のポール・ハリスと3人の友人の集まりから始まったロータリーは、200を超える国と地域に広がり、現在クラブ数は35,000以上に達しました。そして世界を34のゾーンとその中に537の地区で活動しています。そしてその世界中のロータリークラブの結集したネットワークが、国際ロータリー(R. I.)です。

「超我の奉仕」の理想を掲げるロータリーは同じ価値観とビジョンを共有しながら、一体となって地元地域をはじめ他の国の地域社会のために貢献しています。

ロータリーが120万人以上の会員を擁する組織となったのは、創立者をはじめ先達の人々の強固な創立の精神があったからこのような発展を遂げることができました。

しかし、ロータリー創立から110年、また更にロータリー財団創立100周年を迎えた現在、ロータリーを取り巻く環境は、時代の変化等の要因がありまして大変厳しい状況が続いております。ロータリーはこれまで、これ

らの問題に対応するために色々な取り組みを行ってきました。ロータリーが今後とも活気のある力強い組織として、地元地域はもちろん世界中の地域社会に貢献するための指針となるものが、ロータリー戦略計画です。

国際ロータリー会長のテーマを実現するためには、まさにこの「ロータリー戦略計画」を実践することが最も効果的な方法であると考えています。

1月17日～22日にアメリカ・サンディエゴで開催されました国際協議会の席上で、ジョンF・ジャーム会長は「人類に奉仕するロータリー」という壮大なテーマを掲げました。

会長のテーマを受けまして、第2500地区今年度の地区活動方針を次のようにいたしました。

地区活動方針「ロータリーのあしたのために、積極的に行動しよう」

ロータリーの創始者であるポール・ハリスは、生前「ロータリアンは言葉より行動に心惹かれます」と述べています。

私達ロータリアン一人ひとりの積極的な行動は、クラブの活力となります。そしてその活力がロータリーの活力となり、それがやがて大きな原動力となって地元地域や世界中の地域社会のために貢献し、さらに世界平和の推進へと繋がっていきます。

まず、前に向かって行動しよう。

次は地区活動目標についてお話しいたします。

会員増強と維持活動の推進です。女性会員・若年会員・退職まもない会員等の入会、そして退会防止活動は身近で最も重要な問題です。日頃から徹底した退会防止活動を行っていかねばなりません。

ポリオプラス並びにロータリー財団への協力についてです。ロータリー財団の100周年を記念してポリオプラスとロータリー財団へさらなる協力をしていきたいと考えています。ポリオについてはパキスタンとアフガニスタンが最後の常在国となっており、両国での今年の発症者は19名です。今年がポリオ発症の最後の年となるよう全面的に支援をしたいと考えています。

公共イメージ向上の推進についてです。ロータリーと100周年を迎えた財団への認識と理解を深めるため、地元地域でロータリーデーのイベントをお祭りやコンサート等の形で企画・実施してください。またクラブやプロジェクトを地元の人々に紹介することや、財団補助金のプロジェクトやポリオプラス、ロータリー平和センター





を支援する募金活動をお願い致します。地元メディア、ホームページ等を活用した広報活動を実施してロータリーを地域に根差させてください。

米山記念奨学金への協力についてです。世界理解と平和を推進していくため、寄付協力と留学生への支援活動の協力をお願いします。

青少年プロジェクトの推進についてです。将来を担う青少年の育成を図るため、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換活動の支援を今年も積極的に実施したいと考えています。

国際協力プロジェクトの推進についてです。他国の地域社会の生活を改善し国際理解と平和を推進するため、現地クラブや地区とのパートナーシップを構築し、グローバル補助金や地区補助金のプロジェクトの推進を考えています。

各種会合への積極的な参加の奨励についてです。アトランタ国際大会、北見での地区大会、IM、各種セミナー参加は研修とロータリアンの交流の場です。参加はロータリアンの責務ですので積極的に奨励したいと考えています。

国際ロータリー会長賞挑戦への奨励について積極的な挑戦を奨励したいです。

オンラインツール利用の奨励についてです。すでにRIとガバナー事務所ではオンラインツール利用が全面的になされています。各クラブにおいても利用を積極的に奨励していきたいと考えています。

地区事務所常設の推進についてお話しいたします。東堂直前ガバナーと高橋直前地区幹事のご理解とご協力をいただき、昨年11月にガバナーエレクト事務所を旭川の東堂ガバナー事務所内に併設しました。旭川の地区事務所と北見のキャビネット間で常設の地区事務所を想定して地区活動の実践しました。皆様のご理解とご協力をいただき、準備期間を順調に活動できました。この活動の実践を通して、今後ガバナー事務所を常設に移行する場合でも問題ないと実証されたものと考えております。いまま旭川にガバナー事務所をおいております。

第2500地区として常設地区事務所の設置を推進する理由は、地区事務所の経費削減です。ガバナーとガバナーエレクトが事務所を共同利用することでガバナーエレクトの準備に係る経費を節約できます。またガバナー事務所の運営経費もガバナーエレクトと折半でき、事務局員の採用についても経験があるため、運営を円滑にすすめることができます。資料等も毎年事務所が変わるたび処分されて、調べものをするときも大変不便でした。これらを推進することで地区の負担を下げることでありますので、ご支援をいただきたいと思ひます。

◎会長より一言



ガバナー大変ありがとうございました。一つひとつ丁寧な説明でガバナーの誠実な性格がしみ込んでくるように聴いておりました。石川幹事と3名で話したときに、規定審議会と常設のガバナー事務所について、わからない疑問点がありましたが、その説明を丁寧にいただき、よかったですと思います。ありがとうございました。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 SAA

◎点 鐘

高田 進 会長

次週プログラム

親睦活動委員会

8月2日(火) 「夜間移動例会」於：無双

